まちなかアートプロジェクト

佐渡アール・ブリュット展

■ **日時：9月1日**（火）**～30日**（水）
■ **会場：佐渡セントラルタウン**（佐渡市窪田6-2）

昨年から始まった、佐渡におけるまちなかアートプロジェクト。障害を持つ方々が、独自の感性を発揮し、佐渡の風土の中で作り上げた作品の数々を街の中でお楽しみください。
会期中、作品の入れ替えもあり、何度も楽しめるアートプロジェクトとなります。

番組配信

SADOMMUNE｜番組配信中！

自然、歴史、文化がいまも色濃く残る島、佐渡島。島内外のアーティストや研究者が、それぞれの視点で、あらためて島の魅力を見つめ直す番組「SADOMMUNE」。さどの島銀河芸術祭と連動した番組です。

さどの島銀河芸術祭Webサイトの
SADOMMUNEページまたは
こちらのQRからご覧いただけます

A 大慶寺
髻花 -uzu- ほか

B 羽黒神社（安養寺）
離見の見 / 漂流

C 加茂湖舟小屋
Nichibotsu ほか

D 佐渡汽船 両津港ターミナル付近の海上
AR展示 AR SPRINGEN

E あいぽーと佐渡
シンポジウム
「with コロナ時代における離島での芸術祭のあり方」

F 北沢浮遊選鉱場跡
SADOMMUNE Presents TERRY RILEY
SUPER SOCIAL DISTANCING 公開収録LIVE

G 大膳神社
手話狂言・創作舞踊収録

H 新保八幡宮
計良宏文 × Snow Peak
Presents ライブパフォーマンス2020

I 佐渡セントラルタウン
佐渡アール・ブリュット展

こちらの作品は通年ご覧いただけます。展示場所は、中面に掲載の展示会場の位置情報QRコードをご参照ください。
［岩首昇竜棚田］世阿弥の彼岸ボートゴールデンクルージング　［秋津熱田神社］Sanctuary　［岩谷口］岩谷口ブイアート

助成｜ 日本博 文化庁 公益財団法人 福武財団
令和2年度 日本博を契機とする
文化資源コンテンツ創成事業
2020年度 地域振興助成「アートによる地域振興助成」

協力｜株式会社佐渡テレビジョン、ヒューマン・キャピタル・コンサルティング株式会社、株式会社造形社、佐渡棚田協議会、岩首談義所、さどやニッポン株式会社、民宿サードプレイス、一般社団法人SADO Act、Guest Villa on the 美一、株式会社ゴールデン佐渡

後援｜新潟日報社／佐渡汽船株式会社／一般社団法人佐渡観光交流機構

お問い合わせ｜「さどの島銀河芸術祭・総合案内」 Tel. **050-5305-5135**（10:00–17:00）

SHISEIDO　snow peak　DOMMUNE　SADOMMUNE　｜　響く島SADO　EARTH CELEBRATION 2020　beyond 2020

さどの島銀河芸術祭プロジェクト

―過去と未来の帰港地―

2020

Sado Island Galaxy
Art Festival Project

8.8（土）–10.11（日）

August 8 (Sat) – October 11 (Sun)

会場｜佐渡島内複数箇所
（両津地区／相川地区／金井地区／新穂地区／真野地区／岩首地区 ほか）

主催｜さどの島銀河芸術祭実行委員会
アース・セレブレーション実行委員会
一般社団法人佐渡国際芸術推進機構

コミュニケーションディレクター｜吉田 モリト
アドバイザー｜椹木 野衣　宇川 直宏　小川 弘幸
インディペンデント・キュレーター｜菊田 樹子

https://sado-art.com

展　示

■期間／8月8日（土）～10月11日（日）（一部開催期間が異なる会場があります）
■鑑賞時間／10:00 - 17:00　■入場料／各会場500円（小中学生200円）

各会場の
位置情報は
こちらから→

計良 宏文　Hirofumi Kera

■展示期間／8月10日（月）～9月23日（水）
［展示期間が短いのでご注意ください］

髪花 –uzu-　ほか

さまざまなアーティストとコラボレーションし、ヘアメイクの概念を刷新する活動を展開する計良宏文が、幼少期から青年期まで育った佐渡の地で、多くの自然や芸能文化の中で培われた色彩感覚や美的感覚を生かし、ヘアメイク作品として、生花を使った作品や、佐渡の伝統工芸品を使ったオブジェ作品を制作。

PROFILE●1971年、新潟県佐渡市生まれ。資生堂トップヘアメイクアップアーティスト/SABFA校長　ヘアケアブランド「TSUBAKI」などの宣伝広告、パリコレなど国内外多数のファッションブランドのショーを手がけるなど、グローバルに活躍中。
https://hma.shiseido.com/jp/member/kera/

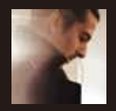
会場／大慶寺
佐渡市金井新保乙1110
（バス停「運動公園前」徒歩約2分）

シャルル・ムンカ　Charles Munka

離見の見 / 漂流

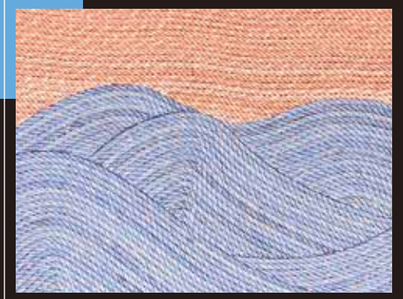
江戸時代後期から続く安養寺羽黒神社の能舞台（新潟県有形民俗文化財）を会場に、能楽師の軌跡を再解釈した絵画と捨てられたブイを使用した2部構成のインスタレーション。また、Webサイトも作品の一部となっている。（QRコードからアクセス可能）
https://www.charlesmunka.com/haguro

PROFILE●生年：1981年　●出身地：ヴィルールバンヌ（フランス）　●居住地：佐渡市　●国籍：フランス



会場／羽黒神社（安養寺）
佐渡市安養寺159

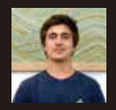
イーサン・エステス　Ethan Estess



Nichibotsu　ほか

クロマグロの研究のため佐渡で過ごした日々からインスピレーションを得た作品。浜辺で収集したプラスチック破片や漁業用のロープを使って創作している。生物分解、永続性、海洋野生生物への汚染の影響について考えるメッセージを発信している。

PROFILE●1989年生まれ。カリフォルニアを拠点とする芸術家・海洋科学者であり、彫刻や版画を通して、人間活動が海洋に及ぼす影響について表現している。



会場／加茂湖舟小屋
佐渡市原黒（バス停「椎崎温泉入口」前）

宮田 亮平　Ryohei Miyata

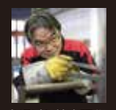
下記の場所からご覧いただけます。
・あいぽーと佐渡付近の屋外から東南方向（おけさ灯台の方角）
・両津港に停泊中のフェリー後甲板

AR展示　AR SPRINGEN

スマホで鑑賞する新しいインスタレーション。宮田亮平のイルカをモチーフとした代表作「シュプリンゲン」シリーズが、どこでも美術館のAR技術で、佐渡の海を背景に展示される。

◎どこでも美術館／地球上のどこにでも存在できる新しい美術館。AR技術を用いることで、街の中や海の上など、展示が不可能だった場所でのアート鑑賞が可能になります。

PROFILE●金工作家。1945年生まれ。新潟県佐渡に蝋型鋳金作家の2代目宮田藍堂の3男として生まれる。イルカをモチーフとした「シュプリンゲン」シリーズなどの作品で、国内外の展覧会に参加し、数々の賞を受賞している。



撮影者：鈴木理作

■AR展示の見方
❶鑑賞スポットへ行く。
❷スマートフォンで「さどの島銀河芸術祭」の公式ホームページ内の「どこでも美術館」の特設サイトに移動する。
※下のQRコードからもアクセス可能。
❸「この作品を見る」をタップし、スマホを展示スポットに向けてかざす。

イベント

各イベントのチケット情報はさどの島銀河芸術祭Webサイトをご覧ください

シンポジウム「with コロナ時代における離島での芸術祭のあり方」

■日時／9月20日（日）17:00～19:00（予定）　■会場／あいぽーと佐渡（佐渡市両津夷384-11）
■入場無料（事前のご登録が必要です。当日受付不可）※島外からお越しの方はPCR検査を受けていただき、来島される3日以内の陰性結果のご提示が必要です。
「with コロナ時代における離島での芸術祭のあり方」というテーマで、芸術祭のアドバイザーや芸術関係者がシンポジウム を行う。

SADOMMUNE Presents TERRY RILEY
SUPER SOCIAL DISTANCING 公開収録LIVE

■日時／9月22日（火・祝）　5:00～（予定）
■会場／北沢浮遊選鉱場跡（佐渡市相川北沢町3-2）　■入場料／3,000円
※島外からお越しの方はPCR検査を受けていただき、来島される3日以内の陰性結果のご提示が必要です。

世界的な音楽家テリーライリー 氏による、ライブ演奏。この芸術祭プロジェクトのために書きあげた新曲を披露する。with コロナ時代における芸術祭での新たなライブ公演として公開収録し、世界に発信する。

［出演］
テリー・ライリー　Terry Riley
PROFILE●1935年米国カリフォルニア州生まれの作曲家。1964年に発表した「In C」はミニマル・ミュージックの傑作として多くのフォロワーを生んだ。1つの音型を反復するなど様々な音楽的技法を開発し、今日のヒップホップなどに多く見られるループやサンプリング・ムーブメントの発想の原点となっている。

手話狂言・創作舞踊収録　収録参観者募集

■日時／10月10日（土）13:30～　■会場／大膳神社（佐渡市竹田562-1）
■入場料／大人2,000円、小学生以下1,000円

聞こえる人も聞こえない人もみんな一緒に楽しめる舞台。昔から継承された狂言特有の動きに、手話の豊かな表現力が加わった新しい魅力のある手話狂言と、佐渡をテーマにした創作舞踊のステージです。
※ご鑑賞の際は、後日テレビ放映や期間限定のネット配信のコンテンツ収録にご参画・ご協力お願いします。

手話狂言「佐渡狐（さどぎつね）」「附子（ぶす）」
［出演］日本ろう者劇団
創作舞踊「佐渡ノ舞姫物語（さどのまいひめものがたり）」
［出演］若林美津枝（Studio PAL）

計良宏文 × Snow Peak Presents ライブパフォーマンス2020

■日時／10月11日（日）16:30～（予定）
■会場／新保八幡宮（佐渡市金井新保乙1109-1）　■入場料／3,000円
佐渡の伝統文化や古典芸能、ヘアメイク、ファッション、音楽を融合した現代芸術。鬼太鼓やDJ、LIVEパフォーマンスも予定しています。
★ファッションショーのモデルを募集しています。ご応募はWebサイトから。

［出演］
計良 宏文
PROFILE●左ページ参照

勘緑（浄瑠璃人形遣い）
PROFILE●1955年徳島県生まれ。人形座「木偶舎」主宰。文楽人形の可能性を追求して文楽座を辞し、独自の人形芝居に取り組む。全国各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との交流を通じて創り上げる独自の公演を企画・演出している。

山井 梨沙
PROFILE●新潟県三条市生まれ。スノーピーク代表取締役社長。「スノーピーク」の創業家に生まれ、幼いころからキャンプや釣りなどのアウトドアに触れて育つ。2020年3月より同社で代表取締役社長を務め、プロダクト全般も統括しながら「LOCAL WEAR」プロジェクトなど、自然と人、人と人がつながる体験価値を創造する「Snow Peak Experience」を牽引している。